



長野県（農政部）プレスリリース 平成23年（2011年）5月5日

県内産の農産物を検査したところ、いずれの検体からも放射性物質は検出されませんでした

県内2カ所のほ場で採取した野菜を検査したところ、いずれの検体からも放射性ヨウ素及び放射性セシウムは検出されませんでした。

この検査は、農林水産省の協力を得て実施しました。

今後も、県民の皆様に安心していただくため、定期的に検査を実施してまいります。

検査結果

検体	放射性ヨウ素 (I-131)	放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)	採取場所	採取 年月日
サニーレタス (露地)	不検出	不検出	小諸市	H23.5.2
グリーンリーフレタス (露地)	不検出	不検出	塩尻市	

検査日：平成23年5月4日

【暫定規制値】

野菜類 放射性ヨウ素 (I-131) : 2,000Bq/kg 放射性セシウム : 500Bq/kg

検査機関 (財) 日本食品分析センター

サニーレタス、グリーンリーフレタスは非結球性のため、結球性のレタス、キャベツ等に比べ重量比で表面積が大きく、放射性物質を含む粉じんを受けやすい野菜ですので、指標作物として継続的に調査しています。

○農作物の生産及び食品の安全等に関するご相談は、引き続き、別紙の相談窓口で受け付けます。